



道退教渡島・函館支部

支部長 大沼 廣平

「あけましておめでとうございませう」

毎年この時期、今年こそ心豊かに安心して平和に暮らせるようとして色々活動してきましたが、一年を振り返って見ると 行き先の見えな不安な年でありました。

大震災や原発事故の被害者への支援の遅れ TPP交渉参加・消費税増税・オスプレイ・沖縄の米軍基地、さらに放射能の拡散により多大の被害が出ているにもかかわらず原発再稼働や再建など国民の不安を募せる問題が山積しました。総選挙で大勝した自民党は、早速憲法を改正し 自衛隊を国防軍に 集団的自衛権が行使できるようにするなど再び戦争への道を促し 右より路線を明確にしています。

そして 安倍首相は 原発再稼働の推進・防衛費予算の上積・PT T交渉の参加の可能性など示唆しています。

今年も参議院選があります。このまま自民党を増長させるわけにはいきません。みんなの力で草の根運動を進展させ革新勢力を伸ばしていきたいでしょう。

また 私達道退教の活動の柱でもある「ひとりぼっち」の会員をつくらぬ大切さが新聞に報道されていました。それは 自分が孤独だと思っている高齢者は認知症にかかりやすい可能性があるというオランダのある大学チームの研究です。高齢者の孤独感のある人が認知症になりうるリスクは そうでない人よりの2倍も高いということです。私たちは「楽しみと運動の統一」の活動の中で「ひとりぼっち」の会員をつくらぬことを合言葉に活動してきました。

今年もサークル活動や福祉委員会での親睦交流などを通して 多くの仲間と交流できる機会をつくりたいと思っています。色々な催し物の呼びかけに参加してください。

二〇一三年 会員のみなさんが健康で心豊かに活動できるように、ご協力よろしくお願い致します。



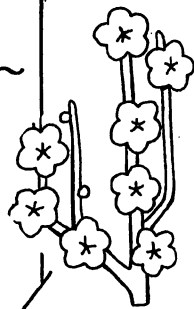
## ◇新年交流会

参集の皆様へ苦労様

一月十七日、恒例の「新年交流会」を湯川のイマジンホテルにて開催されました。全員参集したところで「記念写真」を橋本名カメラマン持参の自動シャッター付カメラで撮影。大沼支部長あいさつの後、会食に入りました。久しぶりに顔をあわせるところで一人一人の近況報告を聞きながら親交を深めました。最後に余興として、倉部会員の指導のもと 集団遊びに興じて一次会を終えました。引き続き二次会を幹事団の部屋でやり談笑し合いました。参加者数は三十一名でした。来年度も多数の参集を期待しております。

## 退職者激励と 連帯の集い案内

- ◆とき—2月9日(土) 11:30~
- ◆ところ—ホテルテトラ
- ◆会費—2,500円
- ※退職教 申し込み先
- ※杉本友子さんへ
- 電話 52-2916(FAX 同)
- ▼締め切り—2月3日まで厳守
- 詳しくは同封のパンフ参照



## ◇「子ども白書」作成

・子ども権利ネットワークより上記白書作成の会議出席・並びに作成作業への協力要請が退教にあり、これまで大沼・小黒・多田会員等が会議出席してまいりましたが、いよいよ具体作業の段階に入るため明日1/22、9時より事務所において作成作業の具体化等について話し合われます。今後、会員の皆様のご協力をお願いする状況になりましたら何分よろしく



平成25年 道退教 渡島・函館支部 新年交流会

